Drupal™

Layout API と Workflow を学ぶ

ハンズオンで Drupal を学ぶ勉強会

2018年1月

開催日 2018年1月17日(水) 19:00-21:30

目次

1.	トピックス2
	Drupal Global Training Day + Global Sprint
2.	今月の Drupal デザインテンプレート2
	Drupal 8 で使えるテーマ
3.	役立つモジュール紹介3
4.	ハンズオンで学ぶ
	Layout API
	Workflow
5.	次回の予定15
6.	クレジット、謝辞、ライセンス16
	クレジット
	謝辞
	ライセンス

Drupal Global Training Day + Global Sprint

Drupal Global Training Day + Global Sprint January 27, 2018 Global Sprint と Training を一緒に開催することになりました。 Sprint では、Decoupled の勉強で、Ruby や JavaScript をフロントエンドにして皆さんとサン プルを作ってみよう、という企画です。

詳細、お申込みは https://cmslabo.doorkeeper.jp/events/69660

今月の Drupal デザインテンプレート

Drupal 8 で使えるテーマ

• Kashmir

https://www.drupal.org/project/kashmir

• SShop

https://www.drupal.org/project/sshop

• Material base

https://www.drupal.org/project/material_base

• Creativity

https://www.drupal.org/project/creativity

役立つモジュール紹介

今回はお休みです

ハンズオンで学ぶ

Drupal 8.5 でコアに入る予定の Layout API と Workflow の現状を Dev 版でテストしてみたいと思いま す。GDrupal 8.5 Dev 版でハンズオン体験します。

Layout API

Layout API について https://www.drupal.org/docs/8/api/layout-api

Layout API

🖉 Edit 🗸 🗸

Documentation for Layout API in Drupal 8.

How to register layouts

How to register layouts using the Drupal 8 Layout API.

How to render layouts

How to render layouts using the Drupal 8 Layout API.

How to upgrade from Layout Plugin

How to rewrite Layout Plugin integration code to be compatible with the Drupal 8 Layout API. Workflow module について https://www.drupal.org/docs/8/core/modules/workflows

Workflows module



Provides UI and API for managing workflows. This module can be used with the Content moderation module to add highly customisable workflows to content.

Workflows overview

The Drupal 8 Workflows module allows you to manage workflow with states and transitions.

実際の設定サンプル

ワークフローの設定

動作環境: Drupal 8.4.3

基本設定:

ユーザーの役割

匿名ユーザー、承認済みユーザー、管理者、決裁担当



ユーザーごとに役割を設定します

シンプルなワークフロー

コンテンツの作成 ー> 非掲載で保存 ー> 決裁者が確認し掲載 するワークフロー

手順の概要

コンテンツタイプを作成し、標準の「掲載オプション」で「掲載」「フロントページへ掲載」を非設定 (チェックを外す)にします。

投稿フォームの設定 タイトル	デフォルトオプション □ 掲載
掲載オプション 非掲載, 新しいリビジョンの作成	 □ フロントページへ掲載 □ リスト上部に固定 ☑ 新しいリビジョンの作成
言語の設定 サイトのデフォルトの言語 (Japanese)	ノードの管理権を持ったユーザーは、これらのオプションを変更できます。
表示設定 投稿情報を表示しない	
メニューの設定	

権限の設定で、作成したコンテンツタイプ(My News)に対して、承認済みユーザーは作成や編集はできるが、掲載(発行)は決裁担当のみ実行できる設定にします。

決裁担当のみに、「コンテンツの管理」「コンテンツアクセス制御を迂回する」を権限設定します。

承認済みユーザーは、

「コンテンツ概要ページへアクセス」「すべてのリビジョンを表示」「自分の非掲載コンテンツを表示」「公開されたコンテンツを読む」「My News: 新しいコンテンツを作成」「My News: 自身が作成したコンテンツの編集」「My News: リビジョンを戻す」「My News: リビジョンを表示」 などを設定します。

権限 Reset changes 権限の保存	匿名ユー ザー	認証済み ユーザー	管理者	決済担当
Node				
コンテンツ概要ページへアクセス				
コンテンツの管理 警告: 信頼できる役割のみに与えてください。この権限はセキュリティへの影響があります。 フロントページ掲 載、所有権の変更、リビジョンの編集などの種々のタスクを全てのコンテンツタイプに実行します。			-	•
コンテンツタイプの管理 警告: 信頼できる役割のみに与えてください。この権限はセキュリティへの影響があります。 利用可能なコンテン ツタイプとそれらに関連付けられたフィールドを管理します。				
コンテンツアクセス制御を迂回する 警告: 信頼できる役割のみに与えてください。この権限はセキュリティへの影響があります。 権限による制限を無 視して全てのコンテンツの閲覧、編集、削除をする。				•
すべてのリビジョンを削除 To delete a revision, you also need permission to delete the content item.			-	
すべてのリビジョンを戻す To revert a revision, you also need permission to edit the content item.				
すべてのリビジョンを表示 To view a revision, you also need permission to view the content item.		<		
自分の非掲載コンテンツを表示		•		
公開されたコンテンツを読む	<	-		
My News: 新しいコンテンツを作成		-		
My News: 任意のコンテンツを削除				<
My News: 自分が作成したコンテンツを削除				<
My News: リビジョンを削除 To delete a revision, you also need permission to delete the content item.				<
My News: 任意のコンテンツを編集				•
My News: 自身が作成したコンテンツの編集		<		
My News: リビジョンを戻す To revert a revision, you also need permission to edit the content item.		<		
<i>My News</i> : リビジョンを表示 To view a revision, you also need permission to view the content item.		✓		

上記の権限設定では、承認済みユーザーがコンテンツを作成し、決裁者が確認して掲載するワークフロ ーです。掲載後は、決裁者以外のコンテンツを作成した承認済みユーザと決裁者は編集可能です。

コンテンツを作成した承認済みユーザーは、「My News リビジョンを戻す」権限が設定されていると、 自分が作成したコンテンツは、リビジョンを戻して編集可能となります。 「My News 自分が作成した コンテンツの編集」を決裁者のみにすれば、承認済みユーザーは、新規にコンテンツを作成し、1回目 の掲載は決裁者ができますが、それ以降はコンテンツをコピーして新規にコンテンツを作成するような 手順となります。

できれば、決裁者がリビジョンを戻して、承認済みユーザーが非掲載で編集し、決裁者が掲載するよう なワークフローが好ましいと思います。其のためには、「WorkFlow モジュール」と「Content Moderation モジュール」を有効にすることで改善できます。 詳細は下記の Workflow モジュールを使 う場合を参考に。

さらにログイン後の管理画面での権限設定として、承認済みユーザーには「管理ページとヘルプを利 用」「管理用テーマの表示」「アドミニストレーション ツールバーの使用」などの権限を付与します。

コンテンツの追加

承認済みユーザーはコンテンツ(My News)を作成・編集できるが、掲載(発行)できない設定、決裁 担当者のみ「掲載」や「プロモーションオプション」が設定できる、シンプルなワークフローです。

決裁担当者のコンテンツ編集画面

	▶ 投稿の情報
	▼ プロモーションオプション
テキストフォーマット ベーシック HTML ▼ テキストフォーマットについて ②	□ フロントページへ掲載
► <u>MYNEWS_IMG</u>	□ リスト上部に固定
□掲載	
保存 プレビュー	

Worklow モジュールを使う場合

拡張機能の設定

管理画面 -> 拡張機能 で WorkFlow モジュールと Content Moderation モジュールを有効にします。

Workflows Provides UI and API for managing workflows. This module ca workflows to content. マシン名: workflows

> バージョン: 8.4.3 Content Moderation に必要

- ▶ ウェブサービス
- ▼ コア (試験的)

1	Content Moderation	Provides moderation states for content			
		マシン名: content_moderation			
		バージョン: 8.4.3			
		Workflows が必要			
		😮 ヘルプ 🍾 権限 🌣 を構成			

ワークフローの設定

管理画面 -> 環境設定 -> ワークフロー でデフォルトの Editorial ワークフローを編集するか、新規に追加します。



デフォルト Editorial ワークフローの設定

ラベル*					
Editorial			部名称: editorial		
▼ 状態			行のウェイトを表示する		
状態	操作				
Draft 🕁	編集				
Published	編集				
Archived 🕂	Archived 4 ← 4 ←				
新しい状態を追加					
▼ 推移					
ラベル	送信元	宛先	1000エイトを表示する 操作		
Create New Draft ⊕	Draft, Published	Draft	編集 -		
Publish 🕁	Draft, Published	Published	編集		
Archive 🕂	Published	Archived	編集		
Restore to Draft 🕂	Archived	Draft	編集		
Restore	Archived	Published	編集		
速移を新規追加					
▼ このワークフローの適用先:					
アイテム			操作		
カスタムブロック types なし			選択		
コンテン ツ types My News			選択		
保存 削除					

デフォルト Editorial フローで運用する場合は、このワークフローを適応させるブロックタイプおよびコンテンツタイプを設定します。

「このワークフローの適用先:」で、コンテンツタイプ My News を選択し保存します。

Select the コンテンツタイプ エンティティ for the Editorial workflow				
-				
	ALL コンテンツタイプ エンティティ			
	記事			
	My News			
	基本ページ			
保存 キャンセル				

ワークフローの動作設定は、「**状態**」の中で、設定します。 例えば、published の場合は、デフォルトで「**Create New Draft」「Publish」「Archive」**の3種類で、

ラベル*Published この状態のラベルです。

✓ 掲載

コンテンツがこの状態になると公開されます。

✓ デフォルトのリビジョン

When content reaches this state it should be made the default revision; this is implied for published states.

TRANSITION	宛先	操作
Create New Draft	Draft	編集 ▼
Publish	Published	編集 ▼
Archive	Archived	編集 🔻
保存		

「Publish」の状態の設定で、ステータス遷移<推移>(transition)は、例えば、「**Create New Draft」**の 設定は

ラベル*

Create New Draft

Label for the transition.

送信元*

🗹 Draft

Published

Archived

宛先 *

Oraft

Published

Archived



「新しい状態を追加」で設定が可能です。

「推移」の設定は、例えば、Publish の場合は

ラベル*

Publish

Label for the transition.

送信元*

🗹 Draft

Published

Archived

宛先 *

- Draft
- Published
- Archived

保存 削除

「遷移を新規追加」で設定が可能です。

権限の設定



ワークフローの遷移や状態などの設定

権限 Reset changes 権限の保存	匿名ユー ザー	認証済み ユーザー	管理者	決済担当
Content Moderation				
全ての未公開のコンテンツを表示				<
最新バージョンを表示 Requires the "View any unpublished content" or "View own unpublished content" permission				
<i>Editorial</i> workflow: Use <i>Archive</i> transition.				
Editorial workflow: Use Create New Draft transition.				
Editorial workflow: Use Publish transition.				
<i>Editorial</i> workflow: Use <i>Restore</i> transition.				•
<i>Editorial</i> workflow: Use <i>Restore to Draft</i> transition.				

承認済みユーザーは Draft 状態のコンテンツを作成し、その他の動作は決裁担当が行なう設定です。

コンテンツの編集で、権限により動作を設定しています。例えば、決裁担当者は、Drfatに戻したり、掲載(発行)したり可能です。





このようなワークフローの動作とステータスの遷移などを実際の運用にあわせて設定します。

実際にさくらのクラウドでハンズオン!

次回の予定

2月14日(水)、かながわ県民センター7階**702号室**です。内容は検討中です。。 東京の Drupal をやさしく学ぶ勉強会は、1月はお休みです、2月は 2月28日(水)久松町区民館5号室 内容は検討中です。

クレジット、謝辞、ライセンス

クレジット

このマニュアル作者は、Gennai3株式会社の程田和義です。

お問合せ 電子メール hodota@gennai3.co.jp 電話 044-220-1588

謝辞

本マニュアル作成は、主に以下のサイトを参考にしました。心より感謝いたします。

出典: https://Drupal.org

ライセンス

Drupal は Dries Buytaert による登録商標です。その他本マニュアルで使われている製品および名称については、それぞれの所有者の商標または登録商標です。